

平成27年度 第2回 教科用図書採択海部地区協議会 議事録

平成27年7月6日(月) 13:00 愛西市八開農業管理センター

(事務局員)

皆様におかれましては、何かとご多用の折、定刻までにお集まりいただきましてありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます教科用図書採択海部地区協議会事務局員です。よろしくお願いいたします。

皆様のお手元にある次第にそって、会を進めさせていただきます。

先回もお配りしましたが、教科用図書選定に関する法令及び規則等について、お手元に資料として置いてありますので、適宜、ご覧ください。

1 開会のことば

(事務局員)

ただ今から、平成27年度 第2回教科用図書採択海部地区協議会を始めさせていただきます。なお、本日配布の文書につきましては、秘密保持のため、閉会后、協議会要項等については回収させていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

2 採択協議会会長あいさつ

(事務局員)

続きまして、協議会会長がごあいさつを申し上げます。

(会長)

皆様、こんにちは。

本日まで研究委員が教科用図書を研究してきました。選定資料等を参考にし、調査研究いただいたその結果を報告してもらいます。それをもとにご意見を頂き、28年度使用中学校の教科用図書の選定を進めて、協議の中で疑問点が出たら再度、研究員に聞くこともしていきたいと思います。慎重な審議を進めていきたいと思います。海部地区の生徒にとってよりよい教科書が選定できますように、ご協議をよろしくお願いいたします。

3 経過および選定事務説明

(事務局員)

経過および採択事務について、事務局より説明をさせていただきます。

<経過>

5月11日に第1回の協議会を開催し、委員の皆様を委嘱し、12種目の研究員の承認をいただきました。

それを受けて、5月27日に第1回教科用図書研究会を行い、採択基準や選定資料等にもとづく公平公正な調査研究を依頼しました。

6月30日までに各種目2回、合計3回の研究会を開催し、本日、その報告をしていただきます。

調査研究と並行して、6月11日から7月5日まで津島市立図書館において、教科書展示会を開催し、のべ約130名の方々に28年度使用教科用図書を見てもらう機会を設けました。今回は、180名ほどの多くの方のご意見がアンケートに寄せられました。

書写で、日常生活とのつながりが考えられているのいいというご意見が一件ありました。

それ以外はすべて、社会科の歴史と公民に関するご意見でした。

歴史では、韓国併合、第二次世界大戦、昭和天皇、神話等を取り上げられ、戦争責任が明確でない、天皇を取り上げすぎ、などのご意見がありました。

また、人間中心の温かい気持ちになれる教科書をとというご意見もありました。

公民では、沖縄県民、基本的人権、国民主権、日本国憲法、伝統文化、選挙制度等に触れたご意見がありました。

多くのご意見を頂きましたが、同じ方が何枚もアンケートをご記入いただいているのも特徴的でした。

<選定事務>

○協議

このあと、各種目につき5分から7分程度、社会は教科書が多いため20分程度の調査研究報告をしていただきます。そして、質疑応答を3分から5分程度、社会は10分ほどとります。事前にいろいろな教科書もご覧いただいておりますが、前に教科書をご用意しましたので、ご覧いただきながらご審議ください。研究部の意向以外の教科書についてもご意見がありましたらお願いします。

質疑応答後、研究員には退席をしてもらいます。そして、すぐに選定協議に移ります。

これを12種目行います。なお、お手元の次第にありますように、⑤数学まで済んだところで休憩を挟みたいと思います。

○選定後の予定

本協議会の選定結果を、明日、各市町村教育委員会に通知させていただきます。その後、各市町村教育委員会にて採択された結果を8月10日までに、本協議会にご報告下さい。その後、8月17日までに県へ報告するという流れになっています。

○留意点

選定にあたっての基本的なことからについて確認をさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。

4ページの採択基準の「基本的な方針」の7にありますように、教科書の選定にあたっては、県教委の示す採択基準や教科書選定資料等を尊重するとあります。

以上、ご留意いただき、選定をお願いします。

4 選定協議

(事務局員)

それでは選定協議に移ります。

ここからの取り回しを、会長をお願いします。

国 語

(会長)

それでは、「国語」から始めます。

事務局は、国語の研究員の中に入れてください。

<国語 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領における改善のポイントについて、どのような配慮や工夫がされていますか。

(研究員)

伝え合う力の面で、協力して課題解決するなど、コミュニケーションを取り合いながら伝え合う力をつけていく取組が多くなっています。

また、読むこと、話すことなどを重点化させるとともに、さらに、書くまで総合的に扱うことが多くなっています。伝統的な文化についても親しむことから始めて、発展し

ていこうとしていますし、内容も充実しています。

(委員)

他に光村図書に相對するものを敢えて言うならばどこでしょうか。

(委員)

東京書籍。話すことを伝えることが優れていると考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、国語の協議に入ります。研究部は、「東京書籍」もいいが、「光村図書」を選定したい意向でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、国語は「光村図書」を選定します。

書 写

(会長)

それでは、次に「書写」について協議します。
事務局は、書写の研究員を中に入れてください。

<書写 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

生徒が「主体的に学習できる力」を養うために、それぞれどのような工夫がなされていますか。

(研究員)

三省堂では、冒頭に「考えよう、話し合おう」が設けられています。

教育出版では「目標 試し書き まとめ書き 振り返り」と学習の大まかな過程が捉えやすくなっています。

光村図書では、具体的目標を書き、最終的に成果を記入する欄が設けられています。また、教材がページや見開きで完結していて、捉えやすくなっています。巻末の資料もよくまとめられています。

(委員)

今、教育出版は内容が多いという説明があつたが、具体的にはどんなことでしょうか。

(研究員)

教育出版は、今まで「1年、2・3年」で分けられていたが、それが一冊に合冊になったので注視していましたが、ただ合冊になっただけで、毛筆のたくさんの教材があり、やりきれないと考えます。光村図書は、精選されていると感じました。

(委員)

現在採択している光村図書と、それ以前に採択していた教育出版の教科書を比べて、

それぞれの特徴や違いについて詳しく教えてください。

(研究員)

光村図書は何を学ぶのかが「学習の窓」等により明確にされています。

教育出版は、それぞれの文字がこう書くと上手に書けると書いてあり、書き方がはっきりと分かりやすくなっています。

その文字がうまくなるなら教育出版、利用してさらにいろいろな文字が上達するのが光村図書と考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、書写の協議に入ります。研究部は、「教育出版と光村図書」の2つが優れているが、内容等を総合的にふまえた上で、「光村図書」の意向でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、書写は「光村図書」を選定します。

社 会

(会長)

それでは、次に「社会」について協議します。
事務局は、社会の研究員を中に入れてください。

<社会 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

隣国との領土問題についての扱い方について違いはありますか、説明してください。

(研究員)

3分野とも出版している「日本文教出版・東京書籍・教育出版・帝国書院」については、3分野において、それぞれ掲載しています。領土問題は存在しないと明記しているのは、日本文教出版・教育出版・帝国書院で、東京書籍は触れていません。ページ数については、東京書籍が一番多いが、地理的分野においては、地形や地質、資源などの説明になっています。清水書院は公民のみでコラム扱い、自由社も公民のみであるが、本文と特設ページ、見返し2ページとページ数は多くさいています。育鵬社は公民・歴史ともに扱っているが、公民で4ページ程度の量で歴史はコラム扱いです。学び舎は歴史のみなので、側注で竹島が日本に編入された事実のみを記載しています。

(委員)

いわゆる「南京事件」について、各社の記述に違いがあれば、説明してください。

(研究員)

多数の住民を殺害したことが極東国際軍事裁判で明らかにされ、数については研究・調査の余地があるとするのは、日本文教出版、教育出版。多数の住民を殺害したことを事実とし、数については研究・調査の余地があるとする東京書籍、帝国書院、育鵬社。東京書籍については「南京大虐殺」という語句も載せています。その「南京大虐殺」とい

う語句を掲載し、非戦闘員を無差別に虐殺したことを事実としている清水書院。本文で事実として記載し、住民の証言を載せている学び舎。自由社については、一切記述がありません。

(委員)

子どもたちを戦場に送らない、そういう教育をしたいと思いますが、ある2社は戦争を賛美するような書き方やコラムがあります。戦争に対する記述で、日本文教出版と育鵬社・自由社とで気がついたことがあれば教えてください。

(研究員)

資料の扱いや文言等において違いが見られます。自衛隊の問題について、日本文教出版は政府の見解を出して、閣議決定をこういう憲法解釈で行ったと書かれています。自由社では憲法9条を出しつつ、憲法解釈の批判もあります。安全保障の問題を明確にしています。特攻隊の戦闘機を見送る写真が載っています。天皇陛下について多くを取り上げています。

バランスを考えると日本文教出版でいきたいと思います。

(研究員)

沖縄戦についても、沖縄の人たちはよく協力した旨の記述があります。育鵬社では、特に特攻や戦艦大和の扱いが難しいと感じました。自由社・育鵬社は、気持ちが込められていることは感じます。

他の会社は今の2社より、客観的に書かれていると感じます。

(委員)

地理的分野においては、どの教科書も、地図や写真、資料がたくさん掲載されており、子どもたちの学習意欲を高める工夫がされていると思われませんが、それぞれの指導を進めるにあたっての違いを説明してください。

(研究員)

1時間単位で見ると、4社とも、興味・関心を高める導入資料、学習課題、学習を展開するための本文、課題解決のための資料、理解を深めたり、確認したりするためのまとめという構成になっています。そのなかで、まとめの活動が、東京書籍では1項目であるのに対し、他の3社は2項目あり、学習の状況によって選択したり、難易度に応じて発展学習として活用したりすることができます。

また、世界や日本の地域の学習では、教育出版と帝国書院は、大半がテーマ学習であるのに対し、東京書籍と日本文教出版は、地域を大観してからテーマごとの学習に入るので、地域ごとの比較がしやすい構成になっています。なかでも、日本文教出版は、地形図、気候図、雨温図等の資料の種類や紙面構成が全て統一されており、地域ごとの比較がしやすく、生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮されています。

(委員)

よく自虐史観という言い方をするが、その点について研究員の中で話題になったことはありませんでしたか。

(研究員)

自虐ではない史観は、自由社が一番だと思います。日本に誇りをもって編集されています。

表現で、歴史的事実を示して書いている会社、例えば21ヶ条要求で、東京書籍は「強引に」、他の会社では「軍事力を背景にして」などの表現です。事実を書いている会社がいいのではないかと考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、社会の協議に入ります。

(委員)

育鵬社・自由社はコラム等で、日本人が歴史的なことを成し遂げたとか、アジアを白人支配から離脱させることに貢献したなどというような、戦争を賛美するようなコラムをわざわざもってきている。憲法についても、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義について、日本文教出版は本文に書いてあり、2社は欄外に書かれている。今の憲法の大事なところが軽い扱いをされている。子どもたちだけで教科書を読む時間もある。日本文教出版が、子どもたちが正しい判断ができると強く思う。

(委員)

教科書展示会の時に100以上の意見があったということですが、具体的にどういうことが書かれていたか、どこの教科書がいい悪いとか書かれていましたか。

(事務局員)

8割方、戦争に関しての憂慮があり、育鵬社・自由社について採択してほしくないというご意見でした。学び舎については、人間尊重の視点で編集されていること、日本文教出版については、育鵬社・自由社の対比として、こちらがいいという意見がありました。

(会長)

他にご意見はありませんでしょうか。多くのご意見がありました。研究部の意向は「日本文教出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、社会は「日本文教出版」を選定します。

地 図

(会長)

それでは、次に「地図」について協議します。
事務局は、地図の研究員を中に入れてください。

<地図 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては帝国書院が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領解説の一部改訂に基づく、領土問題、自然災害についての扱いは、どうなっていますか。

(研究員)

領土問題につきましては、東京書籍は巻末に掲載し、領土問題を抱えている地域の写真も載せており、解説もついています。帝国書院につきましては、最後のページに領土問題についてまとめたページを新設して、6ページにわたって、尖閣諸島だとか竹島など写真を交えて日本列島全体が写し出されるようなページになっています。

自然災害については、東京書籍は、自然災害という特設のページを新設しています。

東日本大震災での被害といった地震災害中心に自然災害についての資料が掲載されています。

また、防災とか安全教育の充実に対応できるように配慮されています。

帝国書院では、日本の災害と防災という新設のページが設けられています。これも東日本大震災の教訓を生かして災害対策や防災マップを掲載しています。また、特に帝国書院では主な地方のページにも防災項目が掲載されています。

(委員)

両社それぞれどのような点で使いやすいですか。

(研究員)

どちらも優れていますが、東京書籍では、写真や鳥瞰図、資料図などが多く提示され、また、キャラクターを登場させ生徒の発達段階に合わせた興味関心をもって学習できるように配慮されています。海底の地形までも鳥瞰図でわかり、興味を引くものになっています。

帝国書院では、京都周辺、大阪周辺、名古屋周辺の詳細な地図が掲載され、職場体験学習や修学旅行等の事前学習にも活用しやすいものになっています。また、東海道東へ西へとか、街道の昔と今といったテーマ毎の記事があり、興味をもって学習できるようになっています。また、やってみようという学習の視点が盛り込まれています。

地図帳の活用が高まるような内容の充実が図られている帝国書院の方が使いやすいと考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、地図の協議に入ります。研究部の意向は「帝国書院」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、地図は「帝国書院」を選定します。

数 学

(会長)

それでは、次に「数学」について協議します。
事務局は、数学の研究員を中に入れてください。

<数学 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては啓林館が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領の数学科の目標のキーワードである『数学的活動』や『表現する能力』、また、あいちの教育の基本理念である『自らを高めること』や『社会に役立つこと』について、目標を達成するための工夫がなされているのはどこですか。

(研究員)

各社とも振り返り学習を重視し、数学の基礎的な概念の理解を深め、繰り返し練習する問題を提示することで数学的な処理や表現の仕方の習得を目指しています。また、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感させ、それらを活用し、さらに探求する力を身につけさせるための工夫が見られます。

なかでも、日本文教出版は、生活の中で数学を活用する場を設定し、活用する力を育成する編集になっています。啓林館は、言語活動の充実を目指した「考えを伝える活動」を取り入れ、探求する力を育成する編集となっています。

また、各社とも『めざす「あいちの人間像」』の実現にむけた様々な工夫がされています。啓林館は、深く考える場面や話し合いながら解決していく場を多く設定し、自らを高めたいこうとする意欲を向上させる工夫がなされています。数研出版は、数学と実生活との関連を多く示し、身につけたことを社会に活かしたいこうとする意欲を向上させる工夫がなされています。

(委員)

数学において、2極化が進んでいると言われるが、スパイラル的に復習しやすいような工夫はされていますか。また、発展問題を充実させてほしいという意見も聞くがそういう観点ではどこの教科書がいいですか。

(研究員)

小学校2年生の授業を見ていて、中1の1元1次方程式の玄関口だと感じました。中1のつまずきは小2の指導を振り返らせればいいと感じました。啓林館では、「Math Naviブック」がついています。さかのぼった内容を復習できます。発展的な学習については各社工夫が見られます。系統性では啓林館であり、「Math Naviブック」がうまく活用できそうであると考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、数学の協議に入ります。研究部の意向は「啓林館」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、数学は「啓林館」を選定します。

理 科

(会長)

それでは、次に「理科」について協議します。事務局は、理科の研究員を中に入れてください。

<理科 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

日常生活との関連、個に応じた指導、ものづくりの推進等の、今日的な教育課題への対応について、研究員の先生方が推薦される東京書籍は、どのように対応がなされていますか。

(研究員)

日常生活の関連ですが、科学でGOというコラムで日常生活や社会との関連が図られています。個に応じた指導ということでは、例題があり、練習問題があり、確認があり丁寧な解説もされています。生徒が基礎基本的な知識を習得できるような工夫がされています。

ものづくりの推進の面からは、コマ送りのアニメーションの採用や、付録でペーパーブロックのものづくりを取り入れるなど、学習内容の理解が深まるように個に応じた対応になっています。

さらに、防災減災、環境問題についても多くの資料から考えることができ、これからの社会のあり方や防災減災を考える内容になっています。このように今日的な教育課題への対応が東京書籍は大変よいと考えます。

(委員)

最近、「理科離れ」「理科嫌い」という言葉をよく耳にしますが、研究員の先生方が推薦される東京書籍は、どのような対応がなされていますか。

(研究員)

どの教科書にも写真や資料を効果的に活用して生徒の理科への興味関心を高めようという工夫がなされています。その中で、東京書籍は、ビフォー&アフターという項目で章全体の見通しをもたせたり、章全体の振り返りが行えたり工夫され、生徒はその活動を通して、自己肯定感を高められるような構成になっています。

実験観察では、予想・調べ方・考察など探究の過程がよくわかるように配置されていて、生徒が主体的に探究活動が進められるようになっています。

また、言語活動の場面も設定され、生徒の表現力が育まれるような工夫がなされています。

このように東京書籍の構成がすばらしいと考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、理科の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、理科は「東京書籍」を選定します。

音楽

(会長)

それでは、次に「音楽」について協議します。
事務局は、音楽の研究員を中に入れてください。

<音楽 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては教育出版が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

楽しい授業を行うためには、生徒にとっても教師にとっても使いやすい教科書であることが大切だと思います。使いやすいのは、どちらの教科書だと考えますか。

(研究員)

2つの出版社それぞれのコンセプトがあって、作成の意図を感じるが、授業を楽しくという工夫で考えると教育出版の方が優れていると考えます。具体的な理由としては、一般、器楽とも掲載されている曲の数が多く、情報量も多くなっています。子どもたちの実態に応じて選択ができます。

また、使いやすさで考えても、背表紙の見やすさ等、教育出版の方が使いやすいと考
えます。

(委員)

音楽においては、小学校が教育芸術社、中学校が教育出版ということですが、その
辺のつながりはどう考えますか。

(研究員)

同じ出版社の方が系統性はあるのかもしれないが、それを踏まえた上であえて、選ん
でいます。楽譜の記譜号など再度中学校で教えていくことでクリアできています。

(委員)

編集の方針をもってそれぞれの会社が作っているだろうが、子どもたちに混乱がない
か心配だが。

(研究員)

教育芸術社は、音楽が専門ではない先生にも扱いやすいと考えます。教育出版は、情
報量が多いので専門の先生が教えやすく、生徒がもう少し深く勉強したいと発展的なこ
ともできるようになっています。

(委員)

先ほどの報告の中に、色彩とか色使いという言葉が出てきましたが、2社の教科書を
ビジュアル面で比べた場合の違いをお答えください。

(研究員)

教育出版は、色使いに注意をしており、前からカラーユニバーサルデザインにすごく
力を入れています。教育芸術社は、黒を基調としており、生徒の興味関心からすると教
育出版だと考えます。

また、挿絵写真も教出の方が多く、鍵盤が見開きについていて工夫が見られます。「音
楽のおくりもの」というネーミングもよいと思います。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、音楽の協議に入ります。研究部の意向は「教育出版」でしたが、よろしい
でしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、音楽は「教育出版」を選定します。

美術

(会長)

それでは、次に「美術」について協議します。
事務局は、美術の研究員を中に入れてください。

<美術 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

美術を学習する上で、日本文教出版の教科書が、他の出版社と比べて優れていると思

うポイントを数点にしぼって教えてください。

(研究員)

他と大きく違う点があります。生徒の成長に寄り添い、発達段階を考えた構成を小中高の学びの連続性を重視した3分割の教科書になっています。従来のA4版よりも2cmほど幅がワイドになっておりその分作品が大きく掲載されて、鑑賞活動もより充実して行えます。

多様な生活や生き方を認め合う内容、例えば震災のこととか復興のこと防災のことに関わるような題材や資料を掲載しています。美術が社会に果たす役割を学習できるような教材の提言がなされています。

(委員)

学習指導要領や「あいちの教育の基本理念」において、日本の伝統・文化の学習や継承について重要視されていますが、その視点から考えるとどの教科書が最も優れていると考えますか。

(研究員)

伝統的な文化が取り上げられている点でどの教科書も優れています。日本文教出版では、浮世絵を原寸大で掲載するだけでなく、和紙が使用されています。生徒は触覚も視覚も働かせて鑑賞することができます。また、仏像のページでは、日本技術のよさを感じられるように三十三間堂の仏像が取り上げられ、ダイナミックな紙面になっています。その点において、日本文教出版の資料が素晴らしいと考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、美術の協議に入ります。研究部の意向は「日本文教出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、美術は「日本文教出版」を選定します。

保健体育

(会長)

それでは、次に「保健体育」について協議します。
事務局は、保健体育の研究員を中に入れてください。

<保健体育 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては大日本図書が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

近い将来に南海トラフ地震の到来が予想されるなど防災教育に関して、災害の防止と関連づけた保健体育の学習が担う役割は大きいと考えられます。そういったことから、防災面における備えや意識づけについて、どのような工夫がされていますか。

(研究員)

どの会社も、防災教育について自然災害に関する単元を設けています。また、地震、台風、集中豪雨、落雷などの写真を掲載し、発生した場合の対応行動や日頃からの備え

などを学習できるようにしています。海部地区は、海拔0メートル、東海・東南海地震が起これば、多くの被害が予想されています。それ故に自然災害の単元学習は、生活に密着した非常に重要な内容です。

そのような中で、大日本図書と学研教育みらいでは、自然災害について他社より2ページ多い、6ページにわたって地震などの自然災害の驚異について、資料として特集されています。

また、東日本大震災の津波の様子が大々的に取り上げられ、実際の様子を想像しやすくしているだけでなく、地震が起きたときの行動や日頃から備えておくことについて記載し、自分のこととして意識することができるように工夫されています。

さらに、大日本図書では、本文中において災害に伴って人々が協力し合い、助け合うことでお互いの心身の健康保持につながることを理解できるように配慮されています。

災害時に助け合うことはもちろんですが、身体の健康だけでなく、心の健康にも配慮がしてあることは、とてもすばらしいことだと思います。

(委員)

大日本図書がいいということだが、説明を聞いている限りでは大日本図書のよさがあまり見えないが、その辺のところはどうでしょう。

(研究員)

授業として考えるとき、導入展開整理、協同的な学習、話し合っ解決していく学習などどの社も課題を見つけ、最後にまとめるものを学習できるような流れにはなっています。大日本図書では、資料がたくさんあり、グループの話し合いに戻して、グループで考えながら学習をしていくということが可能になっています。

(委員)

心肺蘇生などの救急のことが詳しく書かれているのはどこですか。

(研究員)

どの社も救急については掲載されています。AEDについて取扱が載っていたのは、数社でした。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、保健体育の協議に入ります。研究部の意向は「大日本図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、保健体育は「大日本図書」を選定します。

技 術

(会長)

それでは、次に「技術」について協議します。
事務局は、技術の研究員を中に入れてください。

<技術 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

従来、高等学校以上で行われることが多かったアクティブラーニングを、これからは、小中学校でも進めるように言われています。各教科書においては、アクティブラーニングが有効に取り入れられるよう、どのように配慮されていますか。

(研究員)

まず、東京書籍ですが、問題解決型学習、課題発見学習、体験学習、調査学習など、アクティブラーニングの考え方が数多く取り入れられています。PDCAサイクルを意識した教科書作りをしているので、このまま作業するのにどのような話し合いを行ったらよいかのわかる構成になってると感じました。

開隆堂は、導入部に問題意識を求めて、自ら解決しようとする能力を養うように構成されています。

教育図書では、実験的要素が多い小学校高学年理科の実験のような構成になっています。

(委員)

あいちの教育に関するアクションプラン2の重点目標の中に発達段階に応じたキャリア教育の充実があります。各教科書においても、キャリア教育を意識した内容が取り上げられていると思いますが、それぞれのどのような特徴がありますか。

(研究員)

東京書籍では、確認のページで実際にその職業についている方の考えと学習の内容をつなげています。また、地域の伝統野菜を育てている方を紹介しています。新幹線での最新技術も取り上げられ、キャリア教育と技術の教育をつなげています。

開隆堂では、ページの一番下に豆知識というコーナーを設けておいて、学習内容と社会に関連することがたくさん述べられています。

教育図書では、動物、鶏とか牛とかの生産方法が丁寧に解説されています。

(委員)

3つの教科書会社もいいところを言われて、なぜ東京書籍が一番いいのかがよくわからないので、東京書籍を推す決定的な理由を教えてください。

(研究員)

教育図書は、題材に対して、非常に丁寧に制作工程の写真を載せて、道具も全部並べて書いてあります。同じ物を作るのであれば、非常によい資料となりますが、学校の状態によっては、同じものを作るとは限りません。

開隆堂は、技術の専門知識を述べた面では非常に優れています。ただ、1つの制作例を見ると、東京書籍がページを開いて右から左へ制作が進み、どんなものを作るのかがすぐわかるのに比べると、半面でものの解説が終了しているため、作りの流れを調べようとすると、前のページにいたり、後ろのページにいたりしなくてはならないので利用するのに厳しいところがあります。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、技術の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、技術は「東京書籍」を選定します。

家庭

(会長)

それでは、次に「家庭」について協議します。
事務局は、家庭の研究員の中に入れてください。

<家庭 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領では、特に小学校との連続性や系統性を重視し、適切な題材を設定するよう明記されています。小学校家庭科との円滑な継続性がより図りやすいよう配慮されているのはどちらの教科書ですか。

(研究員)

東京書籍は、ガイダンスで小学校の学習内容を示し、その上に中学校の内容があることを示しています。それぞれの題材の前で、小学校の学習をまとめて確認することができます。関連のところに小学校マークをつけ、振り返りができるようになっています。

(委員)

家庭科は、学んだことが家庭生活に生かされるべき教科だと思いますが、その点において生徒が学んだことを意欲的に家庭実践につなげやすいのはどちらの教科書ですか。

(研究員)

3社とも生活に生かそうというページがあり、学んだことが家庭で生かそうというようになっています。なかでも、東京書籍では、生活に生かすことができるように、生徒に投げかけるような呼びかけが多く見られます。今回、版が大きくなり、計画、実習が詳しく書かれています。実習例も簡単なものから、レベルの高いものまであり、選択の幅が広いものになっています。

(委員)

東京書籍が他の2社より優れていることがあれば追加をしてください。

(研究員)

実習例が帯になっていて、細かく実習の手順が書かれています。生徒が見やすく、わかりやすく、使いやすいものになっています。また、基礎基本のページとして、手測り目測りなど見て分かりやすい資料になっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、家庭の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、家庭は「東京書籍」を選定します。

英語

(会長)

それでは、次に「英語」について協議します。
事務局は、英語の研究員の中に入れてください。

<英語 研究員入室>

それでは報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」(別紙)に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

英語の教科書として優れた題材を扱っている教科書はどの教科書ですか。

(研究員)

教科書を使って学習する生徒が、将来英語を使って国際社会のために貢献したいと思うような題材が優れた題材の一つであると考えます。また、同じような年齢で英語を母語としない者が国際社会で活躍したりしていることを扱ったものも、英語学習の動機付けの上で優れた題材の一つであると考えます。

これらの観点から、優れた題材としてオリンピックやノーベル平和賞がありました。題材・物語として、多くの会社がオリンピックやノーベル平和賞について扱っていますが、東京書籍は実際のスピーチが題材として扱われており、生徒が「この人のように英語を使えるようになりたい」と思う動機付けになっていると考えます。2020年東京五輪・パラリンピックの招致プレゼンテーションを行った佐藤真海さんの実際のスピーチの一部を題材として活用しており、世界に向けて発信できる日本人の姿を紹介しています。さらに、教育の大切さを訴え、16歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん実際のスピーチを掲載し、自分の考えを発信する理想の姿を示しています。

以上の点で東京書籍が優れていると考えます。

(委員)

どの教科書も4技能を統合的に使って活動するものが取り入れられていますが、大きな違いはありますか。

(研究員)

それぞれの会社が4技能を統合的に使って活動するものが取り入れていますが、開隆堂、学校図書、東京書籍の3社は3ページ以上使っています。

開隆堂では、「My Project」という活動です。スピーチ活動は、まずモデル文を「読み」、その構成を分析し、既習事項を復習した上で書きたいことの構想を練って原稿を「書き」、それを「話す(発表する)」という小さなステップによる手順に沿って行える構成とし、複数の技能を組み合わせた統合的な言語活動ができるよう配慮されています。

学校図書は「Chapter Project」という活動を設けています。習得した知識や技能を活用して、自分の気持ちや考えを伝える自己表現力を育成することができます。3年間を見通して段階的に表現活動が深まるように組織されています。また、それぞれの活動が段階を踏んで活動ができるように配慮されています。

東京書籍は「presentation」という活動を設けています。4ページで構成され、前半2ページでは、自己表現の定番テーマについて既習事項と4技能を活用して発信する活動になっています。さらに、後半2ページではテーマに沿ったリーディングを通して、さらに豊かな発信ができるようになっています。

テーマに沿ったリーディングが付いているのが東京書籍だけであり、4技能をバランスよく伸ばせる構成になっています。その点東書が優れていると思われま

(委員)

東京書籍のよさをもう少し具体的に教えてください。

(研究員)

4技能を統合的に扱う活動について例をあげますと、3年生の最後の単元で卒業文集を作ろうなどと、特定の内容に絞り込んだ活動だと、生徒の発表がしづらく、生徒の自由な発想や思いを十分に生かすことができないことがままあります。東京書籍では「中学校生活」というテーマで、自分の中学校生活をふり返らせ、原稿に書き、発表し、質問し合うという流れをとっています。思い出や夢など、自由な発想で発表でき、発表後も質問し合うなど、総合的に深めることができる活動となっています。

また、小中連携についての対応のみでなく、東京書籍は高校との接続を意識している点があります。Unitには、「Read Think」があり、readingを通して考えを深め、また、「Further Reading」で長文を扱うなど、高校との接続についての配慮が見られます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。
ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、英語の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、英語は「東京書籍」を選定します。

以上で12種目が終了しました。慎重かつ公正な協議をいただき、ありがとうございました。

選定結果を確認します。

※ 事務局が出版社名を手書きした一覧表を渡す

海部地区において、平成28年度に中学校で使用する教科用図書は、このようになりました。ありがとうございました。

(委員)

選定結果が出ましたが、県教委が言っている9月1日まで、お互い守秘義務を厳守するように確認したいと思います。

(会長)

お互い今回の選定について、口外されないようお願いします。

(委員)

協議会の選定結果は出ましたが、もし各市町村教育委員会で採択していく教科書が協議会の結果と違った場合どうするのか、確認してください。

(会長)

万が一、採択結果が違った場合、各市町村教育委員会教育長が集まって協議したいと思いますのでよろしくお願いします。

5 閉会の言葉

(事務局)

長時間にわたり、慎重なご協議をいただき、ありがとうございました。
本日の協議会要項や資料については机の上に置いてお帰りください。

以上をもちまして、平成27年度第2回教科用図書採択海部地区協議会を終わります。